

令和5年6月13日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

町内会アドバイザー派遣事業 第1回検討会を開催しました。

本市では、地域の課題解決に取り組む意欲のある町内会に専門的知識を有するアドバイザーを派遣し、ワークショップ形式による検討を行う際に、提言等の支援をもらい、運営の見直しや改善を図る「町内会アドバイザー派遣事業」を実施しています。

令和4年度より市内の3団体が、「若い世代が参加する町内会活動」をテーマに検討を進めており、今年度は、課題解決を図るため、各団体でイベントを実施する予定です。

イベントの実施に向けて、アドバイザーの助言を受けながら、若い世代の参加促進を図るため、団体毎に課題の共有やアイデアを出し合うための検討会を下記のとおり開催しました。

記

- 1 日 時 令和5年6月11日（日）午前10時15分～正午
- 2 会 場 とよかわ市民活動センタープリオ視聴覚室
豊川市諏訪3丁目300番地（プリオ4階）
- 3 参加団体 麻生田連区、御油連区、高見・牛11町内会
- 4 アドバイザー 愛知大学地域政策学部 地域政策学科 鈴木誠教授

裏面に続きます

5 当日の様子

この日は、3地区のコミュニティの役員等18人と学生5人が参加して、実施するイベントの具体的な内容を検討しました。特に、若い世代が興味を持つイベント内容の検討や高校生に運営に関わってもらう方法について、多くの意見が交わされました。

麻生田連区の市民館まつりの検討に参加した愛知大学4年生の下裏鼓太郎さんは、「ボランティアをしたいと考えている高校生がいるのでは。高校生をボランティアとして募集してはどうか。」と若い世代の参加促進を図るアイデアを述べていました。

参加した高見町内会会長の内藤安洋さんは、「実施を予定している盆踊りのイベントをきっかけに地域を活性化させたい。」と意気込みをみせていました。



鈴木教授がアドバイスをする様子



イベントについて検討をする様子

【お問い合わせ先】

豊川市役所 市民部 市民協働国際課 市民協働係：鈴木・本田

TEL:89-2165 FAX:95-0010

Eメール kyodokokusai@city.toyokawa.lg.jp